

# 製品安全データシート(SDS)

1頁

作成 2003年 12月 1日  
最新改定 2022年 6月 28日

整理番号 M220909

## 1.化学物質等及び会社情報

製品名 pH標準液  
注文コード 34926035  
会社名 株式会社MonotaRO  
住所 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当部門 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX番号 0120-289-888  
緊急連絡先 所在地と同じ

## 2.危険有害性の要約

### 最重要危険有害性

有害性 :眼、粘膜に接触すると刺激作用がある。  
物理的及び化学的危険性 :通常の取扱いにおいて危険性は極めて低い。  
GHS分類 :分類基準に該当しない

## 3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物(水溶液)

成分	化学式	CAS No.	化審法	含量
フタル酸水素カリウム	$C_6H_4(COOK)(COOH)$	877-24-7	3-1342	1.02w/v%
チモール	$C_{10}H_{14}O$	89-83-8	(3)-521	0.01w/v%

## 4.応急措置

目に入った場合 :少量でも目に入った場合は、直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。  
(まぶたを指で広げ、眼をあらゆる方向に動かす。)直ちに医師の手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合:石鹼水でよく洗う。  
飲み込んだ場合 :口を多量の水ですすいだ後、医師の診断を受ける。

## 5.火災時の措置

消火方法 :本品自体は不燃性であり助燃性もないが、取扱い作業所で火災が起こった場合は、霧状の水などを用いる消火器を使用する。  
周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。  
消火剤 :霧状の水、泡、不活性ガス、粉末消火剤が有効である。  
消火を行う者の保護 :呼吸用保護具を着用する。

**6.漏出時の措置**

**人体に対する注意事項** : 皮膚に付着しないように保護具を着用する。

**環境に対する注意事項** : 流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響をおこさないように注意する。

**除去方法** : 多量の場合は、砂、オガクズ、ウエスなどに吸収させる。  
少量の場合は多量の水で洗い流す。

**7.取扱い及び保管上の注意**

**取扱い** : 皮膚に触れたり、眼に入らないように保護具を着用する。  
漏れ、溢れなどないようにし粗暴な扱いをしない。使用後は容器を密閉する。

**保管** : 密閉し、直射日光を避けて冷暗所に保管する。

**8.暴露防止装置及び保護措置**

**設備対策** : 取扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設けることが望ましい。

**管理濃度** : 製剤としては設定されていない。

**許容濃度** : 製剤としては設定されていない。

**保護具** 手の保護具 : 保護手袋  
目の保護具 : 保護めがね

**9.物理的及び化学的性質**

**外観** : 無色澄明の液体

**PH値** :  $4.01 \pm 0.01 (25^\circ\text{C})$

**比重** :  $1.01 \pm 0.005 / 20^\circ\text{C}$

**臭気** : 微臭

**10.安定性及び反応性**

**引火性** : なし

**可燃性** : なし

**安定性** : 安定である。

**11.有害性情報** 製剤としてのデータはない。

**眼刺激性** : 眼に入るとしみる。

**12.環境影響情報**

データなし

**13.廃棄上の注意**

多量の水で希釈した後洗い流す。

**14.輸送上の注意****輸送の安全対策**

運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実に行う。積み込み、荷おろしを行う時は手袋など必要な保護具を着用する。

## 15.適用法令

消防法	:非該当
毒物及び劇物取締法	:非該当
労働安全衛生法	:非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規則	:非該当
航空法	:非該当
PRTR法	:非該当
輸出貿易管理令	:非該当

## 16.その他の情報

記載内容の問い合わせ先

商品お問合せ窓口

TEL 0120-443-509

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成してありますが、物理化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。